

平成25年3月29日
水産庁

水産物の市況について（平成25年3月及び4月）

—東京都中央卸売市場における平成25年3月（平成25年2月21日～3月20日集計）の市況と、
平成25年4月の市況見通し（前月との比較）—

I 平成25年3月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量（水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計）は前月並みとなり、卸売価格（水産物全体の1キログラム当たり平均価格）は横ばいで推移しました。

II 平成25年4月の主要品目の市況見通し

「まいわし（生鮮品）」

入荷量は横ばいと見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。（主漁場は、犬吠埼から房総沿岸、日本海中部、山陰）

「さけ・ます（塩蔵品・冷凍品）」

入荷量は春の需要期であるため、冷凍原料、製品ともに前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

「さば（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は需要がやや落ちてくるためやや弱含みに推移すると見込まれます。（日立沖から犬吠埼沿岸、駿河湾から伊豆諸島周辺、山陰沿岸、九州西方海域）

「するめいか（生鮮品・冷凍品）」

産地が端境期に入るため、入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「あじ（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「まぐろ（冷凍品）」

春の需要期のため、入荷量は赤身類、脂身類ともに前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお（生鮮品）」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれ、卸売価格は横ばいで推移すると見込まれます。

凡例（目安）

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加（減少）	やや強（弱）含み
11～20	増加（減少）	強（弱）含み
21～50	かなり増加（減少）	かなり強（弱）含み
51～	大幅に増加（減少）	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格（概数）

（単位：千トン、円/kg）

	3 月		前 月		前 々 月	
	入荷量	価 格	入荷量	価 格	入荷量	価 格
25年	41	820	48	774	47	944
前年	39	831	41	807	41	973

注1：入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2：入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

（単位：円/kg、%）

	東京都中央卸売市場卸売価格（概数）			
	3 月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし（生鮮品）	371	102	124	91
さけ・ます（平均）	611	111	97	99
（ぎんざけ塩蔵品）	525	100	81	79
（あきさけ塩蔵品）	420	100	66	106
（ときさけ塩蔵品）	840	100	99	110
（べにざけ塩蔵品）	911	106	103	101
（さけ類冷凍品）	570	110	101	99
さば（生鮮品）	426	109	106	100
するめいか（平均）	480	116	104	107
（生鮮品）	518	127	82	89
（冷凍品）	433	100	119	130
あじ（生鮮品）	659	119	117	118
まぐろ（冷凍品）	1190	105	81	86
（めばち冷凍品）	725	99	68	74
（きはだ冷凍品）	550	94	59	62
（くろまぐろ冷凍品）	3935	100	101	112
（みなみまぐろ冷凍品）	1829	97	75	82
かつお（生鮮品）	604	114	75	55

注1：品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2：3月の価格は1～20日までの速報値。平年とは平成20年～24年の加重平均値。

注3：さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4：さけ・ます（平均）は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5：まぐろ（冷凍品）は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先：水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 岡野、庄田

直通 03-3591-5612